



©朝日新聞社 2006年
 〒104-8011 東京都
 発行所 中央区築地5丁目3番2号
 朝日新聞東京本社
 電話 03-3545-0131

「2×4」住宅の 保険料取り過ぎ

損保大手5社

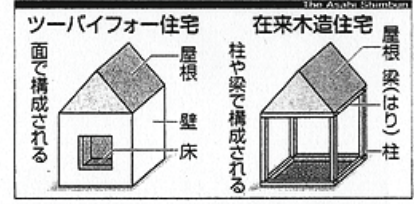
適正額の約2倍

耐火ボードを取り付けるなどして燃えにくい「ツーバイフォー(2×4)住宅」なのに、旧来の木造工法を前提にした割高な火災保険料を取る事例が損害保険各社で相次いでいたことが朝日新聞の調べでわかった。東京海上日動火災や三井住友海上火災、あいおいなど大手損保5社すべてで、適正な保険料の倍近い額を取っていたことが確認された。ただ、各社が把握する件数は氷山の一角にすぎず、全体では2万件以上にのぼるとの推計もある。

(安川嘉泰)＝39面に関係記事

耐火性高く、保険料割安

ツーバイフォー(2×4)住宅 厚さ25mm、幅45mm(1寸は2.54cm)の木材を主に使う工法で建てられた木造住宅。19世紀初めに北米で生まれた。枠組み壁工法ともいう。耐火性を高めるために石膏(セッコ)ボードを取り付けることが規格で決められている。構造的にも気密性が高く、酸素が供給されないため火が回りにくい。損保各社は、在来工法より焼損する可能性が低いとして、鉄骨スレート張り並みの「省令準耐火構造」に区分し、割安な火災保険料に設定を変更している。



※一般的な住宅総合保険。保険金額2千万円、1年契約の場合の年額。保険料率は損保各社で定めているため、同じ地域であっても保険料は各社間で異なる。

ある大手損保の建物構造別の火災保険料の例

	北海道(札幌市など)	東京(墨田区など)	名古屋	大阪	福岡
A構造(鉄筋コンクリート造りなど)	11400円	11800円	12400円	12400円	14000円
B構造(鉄骨スレート張りなど)	17000円	17600円	19200円	19200円	20600円
C'構造(2×4など省令準耐火構造)	17000円	17600円	19200円	19200円	20600円
C構造(木造モルタル塗りなど)	34600円	32400円	34000円	36400円	40600円
D構造(木造木板張りなど)	41200円	36600円	37000円	39200円	44000円

損保各社は昨年来、「不払い」問題で社会的非難を浴びたが、「取り過ぎ」事例が頻発したことで、改めて顧客監視の体制が業界全体にしみついていることが浮き彫りになった。

2×4住宅は、旧来の木造工法より耐火性があるため、大手損保各社は99年、政府の認可を経て保険料率を改定し、一般の木造住宅より3〜6割ほど保険料を安くした。ところが、改定後も多くの2×4住宅で、割高の保険料が徴収されていた。契約が長期に及べば1件当たり数十万円を払い過ぎることもある。

朝日新聞の取材に対し、大手5社の広報担当者はいずれも過去に取り過ぎた保険料を顧客に返還したことがあると認められた。日本興亜では05年度に6件の苦情を受けて調べたところ、いずれも保険料を取り過ぎていた。損保ジャパンも01年以降、顧客の指摘で5件の取り過ぎが頻発した。同社幹部は「5件だけとは考えていない。契約更改時の文書などで顧客に再度確認をしたい」と話した。

各社ともつかみ切れていない。いずれのデータベースも2×4住宅を検索する項目がない上、契約時に2×4かどうか確認していないことが多いからだ。100万件を超える木造住宅の火災保険契約の中から2×4だけ抜き出すには、一つひとつ顧客に問い合わせるしかなく、事実上不可能に近い。ある損保の広報は、このため各社は「取り過ぎの額がわかった時点で返済する」という姿勢だ。国土交通省住宅局の統計によると、05年度まで

の12年間に約97万戸の2×4住宅が建てられた。大手損保の1社がこのデータと自社のシェア(約20%)をもとに推計したところ、同社だけで約4千件も取り過ぎていた可能性があるという。同社の推計を業界全体に当てはめると、2万件を超える計算となる。各社は「割安な保険料率を適用するには、加入者が申告する必要があるが、保険代理店側の説明も不十分だったようだ。損保としても反省しており、結果として保険料を取り過ぎたことは遺憾」と話している。保険業法では、保険商

品を勧誘する際「契約者らに重要な事項を説明しない行為」を禁じている。今回の取り過ぎは、この規定に反しないと各社は見ているが、一部の代理店からは「保険料が半額近くも減るのだから、重要な事項に当たると考えるべきだ」と損保本

体を批判する声も上がっている。

設計図見れば
 工法確認可能
 2×4は建築後たゞ、外見上、在来工法と見分けがつかないが、工務店や住宅販売会社に関しては確認できる。中古物件などは、重要事項説明書に記載されていることもあるが、通常は売り主から引き継がれる設計図に工法が記載されている。